第九十八条中「別紙様式第十七号による」を「次に掲げる事項を記載した」に改め、同条に次の各号を加える。

一　組合員の氏名及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　被害者の氏名及び被害者と組合員との続柄
三　加害者の氏名及び住所並びに加害者から受けた損害賠償の内容
四　被害が発生した年月日並びに被害の状況及びその見積額
五　その他必要な事項

第九十九条の二第二項中「別紙様式第十七号の二による」を「次に掲げる事項を記載した」に、「にその」を「を、当該」に、「を添えて、」を「と併せて」に改め、同項に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　組合員の収入の状況
三　被扶養者の氏名、生年月日及び収入の状況
四　その他必要な事項

第九十九条の二第三項中「別紙様式第十七号の二の二による」を「次に掲げる事項を記載した」に、「にその」を「を、当該」に、「を添えて、組合に申し出」を「と併せて組合に提出し」に改め、同項に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　被扶養者の氏名及び生年月日並びに後期高齢者医療の被保険者等でなくなった年月日及びその理由
三　その他必要な事項

第九十九条の三第一項中「減額認定証」を「限度額適用証」に、「次条第一項」を「次項第三号並びに次条第一項及び第二項第三号」に改め、同条第二項中「別紙様式第十七号の五による」を「次に掲げる事項を記載した」に、「に当該」を「を、当該」に、「を添えて、」を「と併せて」に改め、同項に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　食事療養を受けた者の氏名及び生年月日
三　入院期間、支払った標準負担額の合計額及び限度額適用証を提出できなかった理由
四　払渡金融機関の名称及び預金通帳の記号番号
五　その他必要な事項

第九十九条の四第二項中「別紙様式第十七号の五による」を「次に掲げる事項を記載した」に、「に当該」を「を、当該」に、「を添えて、」を「と併せて」に改め、同項に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　生活療養を受けた者の氏名及び生年月日
三　入院期間、支払った生活療養標準負担額の合計額及び限度額適用証を提出できなかった理由
四　払渡金融機関の名称及び預金通帳の記号番号
五　その他必要な事項

第百二条中「別紙様式第二十一号による療養費請求書に」を「次に掲げる事項を記載した療養費請求書を」に、「の別紙様式第二十二号による診療報酬領収済明細書又はその他証拠書類を添えて、」を「が作成する第三号に掲げる事項を証明する証拠書類と併せて」に改め、同条に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　組合員証を使用しなかった理由
三　傷病名及び療養に要した費用の額
四　医療機関若しくは薬局又はその他の療養機関の名称及びその住所
五　請求金額並びに払渡金融機関の名称及び預金通帳の記号番号
六　その他必要な事項

第百三条中「別紙様式第二十三号による移送費請求書に」を「次に掲げる事項を記載した移送費請求書を、第二号及び第三号に掲げる」に、「を添えて、」を「と併せて」に改め、同条に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　移送の方法及び経路並びに移送に要した費用の額
三　付添人の氏名、住所及び当該付添人に係る移送に要した費用の額（付添があった場合に限る。）
四　移送を必要とする理由についての医師又は歯科医師の証明
五　払渡金融機関の名称及び預金通帳の記号番号
六　その他必要な事項

第百四条第一項中「遅滞なく、」の下に「次に掲げる事項を記載した特別療養証明書交付申請書を、」を加え、「を添えて、別紙様式第二十四号による特別療養証明書交付申請書を」を「と併せて」に改め、同項に次の各号を加える。

一　組合員であった者の氏名、生年月日及び住所
二　組合員の資格を喪失した年月日
三　前号に掲げる日の前日において受けていた給付に係る傷病名
四　その他必要な事項

第百四条第二項中「別紙様式第二十四号の三による」を削り、「作成し、所要」を「備え、所要」に改め、同条第四項中「別紙様式第十三号による」及び「別紙様式第二十四号の四による」を削る。

第百五条第一項中「組合員証又は」及び「組合員証若しくは」を削り、同条第二項中「療養費請求書」とあるのは「家族療養費請求書」を「を記載した療養費請求書」とあるのは「並びに療養を受けた被扶養者の氏名及び生年月日並びに被扶養者と組合員との続柄を記載した家族療養費請求書」と、同条第一号及び第二号中「組合員証」とあるのは「組合員被扶養者証」に改める。

第百五条の二中「組合員証又は」及び「組合員証若しくは」を削る。

第百五条の三中「移送費請求書」とあるのは、「家族移送費請求書」を「を記載した移送費請求書」とあるのは「並びに移送を受けた被扶養者の氏名、生年月日及び被扶養者と組合員との続柄を記載した家族移送費請求書」と、同条第一号中「組合員証」とあるのは「組合員被扶養者証」に改める。

第百五条の四中「別紙様式第二十一号による」を「次に掲げる事項を記載した」に改め、同条に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　当該療養を受けた期間
三　当該療養のあった月以前十二月間における高額療養費の支給状況
四　請求金額並びに払渡金融機関の名称及び預金通帳の記号番号
五　その他必要な事項

第百五条の五の三第二項中「の提出について」を「を提出する場合に」に、「添付」を「併せて提出」に改める。

第百五条の七の二第一項中「別紙様式第二十一号の二の二による」を「次に掲げる事項を記載した」に、「にその」を「を、当該」に、「を添えて、」を「と併せて」に改め、同項に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　被扶養者の氏名、生年月日、性別及び住所並びに被扶養者と組合員との続柄（認定を受けようとする者が被扶養者である場合に限る。）
三　その他必要な事項

第百五条の七の二第四項中「別紙様式第十三号による」及び「別紙様式第二十一号の二の四による」を削る。

第百五条の九第一項中「別紙様式第十七号の二の三による」を「次に掲げる事項を記載した」に、「にその」を「を、当該」に、「を添えて、」を「と併せて」に改め、同項に次の各号を加える。

一　組合員の氏名、生年月日及び住所並びに組合員証の記号及び番号
二　被扶養者の氏名、生年月日、性別及び住所並びに被扶養者と組合員との続柄（認定を受けようとする者が被扶養者である場合に限る。）